

国立大学法人新潟大学学長候補者の選定について（公示）

国立大学法人新潟大学学長選考基準9の定めに基づき国立大学法人新潟大学学長候補者を選定したので、下記のとおり公示する。

記

1 学長候補者氏名

牛木辰男（うしき たつお）

任期：令和2年2月1日から令和6年1月31日まで

2 選定を行った日

令和元年10月6日

3 選定理由

学長選考会議は、所信等に対する理解を深めるため、3名の学長選考候補者に対して個別に面談を行い、過去の実績、所信書、意向投票の結果及び面談の結果を総合的に判断し、牛木辰男氏を学長候補者に選定した。

牛木辰男氏は、新潟大学の教育研究体制、地域貢献、経営改革などの諸課題を踏まえ、新潟大学を特色ある分野横断的な教育研究拠点として位置づけ、日本のみならず、アジア、世界を見据えた教育研究体制の強化に務めるとともに、地域社会における大学の役割を積極的に果たすこと、また経営改革を進めることを明らかにした。

以上のことから、本学の将来の発展を目指す識見と能力が最も優れていると判断し、牛木辰男氏が学長として最も適任であるという結論となった。

4 選考の過程

- (1) 令和元年5月9日 学長選考会議は、現学長の高橋 姿氏の任期が令和2年1月31日限りで満了することに伴い、学長選考基準2(1)に基づき学長の選考を開始することとし、学長選考基準4(1)に基づき教育研究評議会及び経営協議会に対し学長選考候補者の推薦を求めた。また、意向投票管理委員会の設置を行った。
- (2) 令和元年5月29日 学長選考会議は、学長選考基準4(2)に基づき常勤職員30人以上の連署による学長選考候補者の推薦について公示した。
- (3) 令和元年6月14日 教育研究評議会は、学長選考基準4(1)に基づく学長選考候補者を学長選考会議に推薦した。

- (4) 令和元年 6 月 24 日 経営協議会は、学長選考基準 4 (1) に基づく学長選考候補者の推薦は行わないこととした。
- (5) 令和元年 7 月 11 日 学長選考会議は、学長選考基準 4 (1) に基づき推薦のあった被推薦者について学長選考基準 3 に定める学長選考候補者資格を確認した。
- (6) 令和元年 7 月 24 日 学長選考会議は、被推薦者の意思を確認し、学長選考基準 5 に基づき牛木辰男氏、高橋 均氏、田邊裕治氏の 3 名を学長選考候補者として確定した。
- (7) 令和元年 7 月 26 日 意向投票管理委員会は、学長選考基準細目 10 に基づき学内に意向投票の実施の公示を行った。
- (8) 令和元年 8 月 9 日 学長選考会議は、学長選考基準 6 に基づき学長選考候補者 3 名の所信書を学内に公開した。
- (9) 令和元年 8 月 21 日 学長選考会議は、学長選考基準 6 に基づき所信表明会を五十嵐地区で開催した。
- (10) 令和元年 8 月 23 日 学長選考会議は、学長選考基準 6 に基づき所信表明会を旭町地区で開催した。
- (11) 令和元年 8 月 29 日 投票資格者 3, 166 名による意向投票が行われ、翌日開票の結果牛木辰男氏 821 票、高橋 均氏 712 票、田邊裕治氏 409 票であった。
- (12) 令和元年 10 月 6 日 学長選考会議は、学長選考候補者に対して面談を実施し、過去の実績、所信書、意向投票の結果及び面談の結果を総合的に判断し、学長候補者を決定した。

令和元年 10 月 6 日

国立大学法人新潟大学学長選考会議